

令和5年度第2回美浦村定例教育委員会議事録

- 開会日時 令和5年5月26日（金）午前9時30分
- 閉会日時 令和5年5月26日（金）午前10時25分
- 開会場所 美浦村役場 3階 大会議室
- 出席委員等
 - 教育長 山崎 満男
 - 教育長職務代理者 小松 正樹
 - 委員 田組 順和
 - 委員 浅野 千晶
 - 委員 石橋 慎也
- 出席事務局職員
 - 教育部長 小山 久登
 - 学校教育課長 松葉 時男
 - 指導室長 若林 功
 - 子育て支援課長 福田 浩子
 - 生涯学習課長 石川 大志
 - 美浦幼稚園長 矢崎 和子
 - 大谷保育所長 広瀬 良子
 - 木原保育所長 鈴木 玉恵
- 欠席委員 なし
- 傍聴人 0人
- 提出議案及び議決結果

案 件		審議結果
協議第1号	令和5年度美浦村一般会計補正予算に係る意見聴取について	—
報告第1号	美浦村立統合小学校準備委員会について	—

○教育長

ただいまより、令和5年度第2回定例教育委員会を開会いたします。本日の会議は、全員御出席をいただいております。教育委員会会議規則第17条第2項により、議事録署名委員を指名いたします。田組委員、お願いいたします。

【協議第1号 令和5年度美浦村一般会計補正予算に係る意見聴取について】

【子育て支援課長→生涯学習課長→美浦幼稚園長 説明】

【質疑】

○浅野委員

送迎バスの置き去り防止装置っていうのは、具体的にはどんなものなのか教えていただけたらと思います。

○美浦幼稚園長

送迎バス車内置き去り防止安全装置は、バスのエンジンを停止すると車内ブザーが一度鳴ります。そして、添乗員が車内の座席を見回り終えたら、最後部に備えるブザー停止ボタンを押して車内ブザーを止めます。バス内の見回りをせず、後ろについているブザーを押さないで下車すると、5分後に車外ドアブザーが大音量でなるような装置となっております。

【報告第1号 美浦村立統合小学校準備委員会について】

【学校教育課長 説明】

【質疑】

○小松教育長職務代理者

校舎を建築するというと本当に新しいことを行っていくので、大変なご苦労が多いと思います。それで1つ伺いたい点と要望を2つ申し上げさせていただきたいと思えます。まず1点目は、準備委員会のスケジュールが出ているわけですが、このスケジュールと並行して、校舎がどこからどの辺までつくられるのかとか、グラウンドがどんな形で整備されていくのか、いつ頃から工事が始まるかっていうのが分かれば教えていただければなと思います。それから、要望の1点目ですが、学校運営部会が教職員の代表者だけで成り立っているわけですが、実は、私はジャージを新しく決めるのに3回ほど委員として関わったことが現職のころにあるんですよ。1回目は中学校だったんですが、学校だけで体育主任とかが中心になって決めていったときに、何でこれに決まったんだっていう意見が保護者から結構出てきたんです。それほど大きな問題にはならなかったんですが、保護者から結構聞かれたことがあります。2点目は小学校で経験したことなんですけれども、ここでは保護者を入れて、いろんな業者の中から選定していったわけですが、その中ではできるだけ決めていく過程をオープンにしながら、今こんなふうに決まっていますよっていう段階を保護者たちに説明していったんですよ。要望としては、小学校ですから成長も早いですし、高額にならないよう低額なものを選んでいただければなと思います。ですから、ここで教職員の代表者だけと決まっているということならば、できるだけその決めていく過程をオープンにしていて、低額なものを視点の一つとしていただきながら決めていただければなと思います。中学校の今の紺色のジャージについては、保護者から選定委員を募って、学校と何度も会議を重ねて、決まった段階ではすぐ文書で知らせるとともに、保護者の会合があったときには体育館等に展示して、今ここまで決まっていますよっていうふうに周知していったわけなんですけれども、最終的にはいろんなところで、なかなか決めづらいところが出てきてどっちにしようとなるのがやっぱりあるんですよ。

ね。そのときに何が決め手になるかっていうと、子どもたちがどういう視点でいるかっていうことだと思うんです。ですから、ここまで決まっているよということを知らせながら、意見を少しでも吸い上げての形でやっていっていただければと思います。今の紺色のジャージは9割の子どもたちがこの色がいいんだという意見になり、子どもたちがそういうならばそれでいいだろうと保護者の誰もが納得して決まっていたものですから、そういうことでできるだけオープンにしながら決めていって、小学校に展示していったりしながらいくと、保護者や子どもたちの声を少しでも吸い上げる形でやっていくのかなっていうそういう要望でございます。

○学校教育課長

スケジュールといたしましては、6月の初旬に入札公告をし、7月の中旬頃に入札をしまして、建設業者を決定する予定であります。業者が決まってから、今度は工事の日程が正式に決まっております。今いただきました要望につきましては、今後、準備委員会を進めていく中で、参考にさせていただきまして進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

○小松教育長職務代理者

追加の要望として、予算の問題が絡むんですが、最近は何かあるとホームページを見ると思ひます。業者等を入れるのはなかなか難しいかと思うんですけれども、最初なので素敵なものをつくっていくと子どもたちも夢を持っていていいのかな、保護者もいいのかな、なんていうふうに感じます。

○教育部長

小松委員のご質問に、ただいま松葉学校教育課長が回答させていただきましたけれども、補足ということで私から少しだけ申し上げたいと思ひます。最初の学校建設のスケジュールに関しましては、先ほど松葉から日程は申し上げましたけれども、今現在のざっくりとした概況につきましては、契約関係がスムーズにいけば今年の9月ぐらい、美浦中学校の体育祭の後ぐらいから工事が入っていくというような予定となっております。令和7年4月の開校に向けまして、校舎を建設していくということなんですけれども、かなりの規模の工事になりますので、今年中においては恐らく杭打ちぐらいのかなといった感じですが、年が明けてから、建物が建っていくという予定でございます。併せてロータリーも整備していくというようなことになると考えております。もう1点、ジャージの件でございますけれども、小松委員ご心配のように、学校運営部会の検討内容として入っているんですが、ある程度の目星がつかましたら、各保護者あるいは児童に情報を提供いたしまして、アンケート等で意見を集約していくという方法もあると思ひますので、その辺も含めて検討してまいりたいと思ひます。よろしくお願ひします。

○石橋委員

先ほどの小松委員の工程をオープンにしていきたいというご意見なんですけれども、僕も同じ意見です。学校ホームページの作成のところなんですけれども、これをもうちょっと前倒ししてそのホームページの中でどこまで工程が進んでますよっていうのをアナウンスできたらいいんじゃないかなと思ひました。それが難しいのであれば、美浦村ホームページの中にブログ形式みたいな格好で工程がどんな感じで進んでますよ、こんな感じになりましたっていうふうにフランクに伝えていけたらいいんじゃないかなと思ひました。

○学校教育課長

こちらのスケジュールに載っている学校ホームページというのは、あくまで学校のホームページの作成ということなのでこういったスケジュール感で予定しておりますが、準備委員会の経過につきましては、村のホームページ等で情報を随時報告して、お知らせ

せできるようにしていきたいと考えております。

○浅野委員

設計図を拝見したことがありますけれども、建設に当たって、やはり現場の先生方がこうであったほうがいいのかこれは困るとか、そういった意見を吸い上げるようなことは、今後、考慮していただけるのでしょうか。例えば、さんざん考慮しておうちを建てても、やっぱり出来てしまうとここは失敗したとか、こうだったらよかったのにとかの意見が必ずあるようにお聞きしますけれども、学校は今後ずっと使っていくので現場の先生方のご意見が反映されるといいなと思うんですけれども、その辺はいかがでしょうか。

○学校教育課長

今後、建設業者が決まってからというところではあるんですが、例えば壁の色とかそういうところにつきましては、やはり現場の先生方の意見を聞きながら決めていくというのも方法の一つではあるのかなと考えております。校舎の形は決まっていますので、そこについての変更は難しいと思いますが、詳細な部分については、先生の意見を聞けるところは聞いて進めていくということも方法の一つとして考えてはおります。

○浅野委員

このスケジュール表を拝見しても、すごく大変なことだなというふうに感じますので、事務局の方も委員の方もすごく大変だろうなと思いました。30名っていう委員の方がずっと継続して2年間続けられればいいですけど、やはりメンバーが変わったりするということもあるのかなあと思います。先ほど小松教育長職務代理者もおっしゃったように、いろんな意見が反映されるっていうことでいうと、地域の代表者ですとか、これから実際にお子さんが統合小学校に入るといような世代の方々の意見とか要望とかそういうものはどのようにして吸い上げられるのでしょうか。

○学校教育課長

地域の代表者といたしましては、区長会の会長と副会長、あと各小学校の学校評議員の代表者というのを考えております。保護者からの意見というところでは、小学校のPTAの会長、副会長に委員になっていただく予定でおります。PTAから保護者の意見は吸い上げていきたいと考えております。

○浅野委員

多分そうかなとは思ったんですが、そこなんですよね。評議員とか区長さんとかは、どうしても世代が結構上かと思えます。PTAの方は現役で今、子育てをしていらっしゃる方かと思うんですけれども、これから統合小学校に関わるのはちょっと下の世代になりますよね。その辺の吸い上げに空白があるような気がしています。難しいかもしれませんが、その辺はどうでしょうか。いろいろ工夫をしていただいて、いろんなご要望とかに答えられるような学校ができるといいなということで申し上げております。難しいことを言うつもりはないんですけれども。それとは別件で、スケジュール表を拝見して、スクールバスに関係する行程が割と前の方にあるように思いました。これは、令和7年度から小学生になれる世帯とかを想定しての運行ルートを考えられるということでもよろしいのでしょうか。随分はやく検討を始めるなと感じたのですが。その辺を教えてください。

○教育部長

浅野委員からスケジュール感についてご質問がありましたけれども、2年間の猶予があるとしましても、今おっしゃったようなバス関係では、ルート、台数を決定し、令和6年当初予算に措置をしておかないと令和7年度の配備に間に合わないということで、

大きな項目につきましては令和5年度中にほぼほぼ決めていかなければいけないため、今回のスケジュールを設定させていただいております。総務部会の検討事項として校名、校章、校歌、それから今おっしゃったようなバスのルート等があります。まず、これが決まらなると細かい部分が決まっていきませんので、まずは令和5年度中に主要なことを決めていき、令和6年度中に予算措置ということを進めていきたいと考えておりますので、このようなスケジュール感となっております。それから、先ほどいただいた意見でございますけども、今から小学校に入るお子様方とか保護者の方のご意見いただきたいということございますが、準備委員会においては、それぞれの項目につきまして候補を立てるということが見込まれますので、それに対し皆様がどのようなご意見を示すかというアンケートのようなものをとるということも一つの案として考えられますので、それも含めて今後、準備委員会を行っていく中で、なるべく多くの方々の意見を吸い上げるように、考え方をまとめていきたいというふうに思っております。よろしくお願ひします。

○浅野委員

大変なことだと思っておりますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。ありがとうございます。

○田組委員

1点目は、美浦村が小学校1校、中学校が1校というような状態になります。それぞれ独立している中で、美浦としての理想をどうつくっていくかっていうのがやっぱり一番大きいのかなと思ひます。肅々と決めていくことと、国なり県なりがある中でその部分っていうのをしっかり打ち出していけると良いのかなと思ひます。せつかくの機会なので、その部分っていうのは、美浦村としての特徴を出していけるとすごく良いのかなと思ひます。そういった中で、義務教育学校ではないんだけど、やっぱり小中一貫をどういうふうに進めていくか。幸いなことにうちの村は幼稚園や保育所が公立なので、以前からそのつながりを非常に大事にしていた部分があるので、義務教育と就学前の部分をこの契機にさらに連携を強めていければ一番いいのかな、なんて思ひています。あと1点は、昨年度も小山部長から中学校の敷地内に新しい学校が建てられるということに決まったということで、こういった形で進めていきたいという話を事前にしてくださっていました。なので、それは補足させていただきます。それと、中学校からすると既存の中、今まで完結しているところに新しく小学校ができるということで、中学校は村内全部から来ているので保護者の送迎も増加してきて、さらに今度は職員の数も増えていく、そういった中でいろいろ、駐車場をどうするかなんていうこともすごく考えていただいていたので、そういった物理的な部分をどういうふうな形にクリアしていくかということも必要かと思ひます。若林室長も中学校在籍時に交通整理をしてくれて、そういう実態の部分もすごくよく分かっていると思うので、前のロータリーをうまく活用できるようにすると一番理想になってくるのかなと思ひます。そういった部分も含めて、本当にいろいろ大変だとは思ひんですが、よろしくお願ひいたします。

○教育長

多分、保護者の動線と子どもの動線と、子どもも小学生と中学生の動線、その動きをどういうふうにして考えるかっていうのが、これからの課題になっていくと思ひます。

【その他1 小澤家住宅修繕事業について】

【生涯学習課長 説明】

【質疑】

○浅野委員

何年に一回なんですか。

○生涯学習課長

代々の当主がこういう状況になりながらも修繕に努めており、直近ではここまでのひどい状況にはなっておらず、大きな修繕はしていなかったんですが、茅をさすようなことは定期的にやっていたようです。今回、写真でも分かるように、北側が特にひどい状況になっていまして、これはやらないとまずいということで去年ぐらいから計画していたところでございます。

【その他 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について】

○石橋委員

5月8日に、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の位置づけを5類に移行という形になりましたけれども、感染者の隔離期間や濃厚接触者の待機期間について、14日から7日間に緩和することを国が定めたと思うんですが、美浦村の幼保小中の児童生徒も同様ということでよろしいでしょうか。併せて、5類に移行する前と今現在では、幼保小中の施設内で何か変更点はあるのでしょうか。

○学校教育課長

まず待機期間につきましては、5類移行後は国の基準に合わせて村も期間を短くするという事で各学校にお知らせしております。各学校の5類移行後どう変更になったかという点につきましては、現在、把握しておりませんので、次回の教育委員会での回答とさせていただきます。

○子育て支援課長

学校施設ではないんですけれども、5類移行後に児童館において変更した点がございます。児童館は、コロナ禍以前は誰でも来られる場所であったところ、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、児童クラブの登録児童のみ来てよいということにさせていただいておりましたが、5月8日以降は一般の児童も来館できるようになりました。それと、大谷保育所で一時預かり事業という、どこの保育所幼稚園にも入っていないお子さんを家庭の事情などで一時的にお預かりするという事業を行っておりましたが、保育所も新型コロナウイルスの感染が拡大している状況がありましたので、そちらも一時的にお休みをさせていただいておりましたが、8日以降は平常どおりとさせていただきます。